



# コミわが広場



私たちが、  
か  
つ  
き  
を変えます。  
創ります。  
協働参画社会。

第66号(平成27年12月15日) ◆発行 若槻地区住民自治協議会「コミュニティわかつき」会長 土屋 良和  
◆事務局 TEL/FAX 266-0034 メール komiwaka@bj.wakwak.com HP:URL:<http://www.komiwaka.com/>

## 若槻りんごまつり700人超で賑う!

去る11月1日(日)、昭和の森公園多目的広場で、コミわか「若槻の農業振興策のビジョンを考える会」主催、清泉女学院大学・短期大学共催による若槻りんごまつりが行われました。朝から快晴で、ステージ発表・クイズ・屋台・遅れたハロウィンとして、お化けカボチャの重量当てクイズなど子どもたちも楽しんでいました。ひかり幼稚園児のマーチングがスタートということもあり、終始会場は賑やかで来場者は700人を超えるました。カボチャのくり抜きに親子で挑戦し、お持ち帰りになった人もいました。仮装して写メも人気でプリントアウトも追いつかない程でした。宝探しクイズには、子どもも大人も真剣になって会場内を飛び回りました。最後2つが見つからず、司会者の好判断でジャンケンに切り替えるあたり、学生さんの若い柔軟な発想に感心しました。屋台は早々に完売。中でも綿あめコーナーは10円の安さもあり終始長蛇の列でした。来場者の皆さん、清泉女学院の先生・学生の皆さん、コミわか関係者の皆さん、ご協力ありがとうございました。



若槻のりんごを見直し、大いに食べてリンゴ農家を元気にしましょう。

農家の皆さん「露地販売」ご存知ですか！1月には「農業講演」と「車座集会」を企画しています。大勢の皆さんのご参加をお願いします。農振地区の多い坂上地区では何とか農地を維持し、農業を発展させるために努力しています。しかし後継者不足で悩んでいます。農地は地球環境を維持し、自然災害も防いでいます。荒廃地を拡大しないためにも、農振プロジェクトチームは今後も色々企画し提案してまいります、良いお考えが有りましたら事務局へご連絡ください。

Noshin プロジェクト 代表 板倉 幸男

## みどりの 移動市長室



リンゴ畠で、「楽農ボランティア」の方とリンゴを食べながら懇談



11月10日(火)に「みどりの移動市長室」が行われました。

はじめに、現地視察として、上野区内で楽農ボランティアが活動しているリンゴ畠において、活動の内容や新ワイ化栽培の長所などを説明し、採れたてのリンゴを食べながら懇談し、続いて吉区の農家ではリンゴのオーナー制度や養護学校とのかかわりや取り組みの話を聞き、「コミわかグリーン俱楽部」が指定管理を受けている「サラダパーク」を視察し、「うわの公民館」に会場を移して、懇談会を開催しました。

農業の抱えている多くの問題が提案され、市長より「市と地域農業との連携を進めていければよい」とのお話がありました。(区長部)



「うわの公民館」での懇談会  
「露地販売」をされている農家に立ち寄り、オススメの農産物の説明を聞く市長  
います！  
あげありがとうございます！  
どうぞ



## 今後の行事予定

(積極的にご参加ください)

行 事 名	月 日	時 間	場 所	関連部会等
ぴっかり教室(体を動かそう・1回目)	12月16日(水)	10時~11時30分	コミュニティセンター大会議室	健康部会
お母さんの何でもトーク(クリスマス)	12月18日(金)	10時~12時	コミュニティセンター三登山ホール	民協・福祉部会
若槻地区新年祝賀会	1月3日(日)	11時~13時	うわの公民館	公民館部会
若槻子ども文庫おはなし会	1月15日(金)	10時30分~12時	コミュニティセンター三登山ホール	福祉部会